

## インテック、統合ログ管理ソフトウェア「LogRevi」に AI ログ定義自動化機能を追加 ～生成 AI を活用したログ定義で、作業工数を従来の最大 10 分の 1※1 に削減～

TIS インテックグループの株式会社インテック（本社：富山県富山市、代表取締役社長：疋田秀三、以下：インテック）は、統合ログ管理ソフトウェア「LogRevi（ログレビ）」に、生成 AI を活用してログ定義※2 を効率化する AI ログ定義自動化機能を追加し、2026年5月12日から提供開始することを発表します。

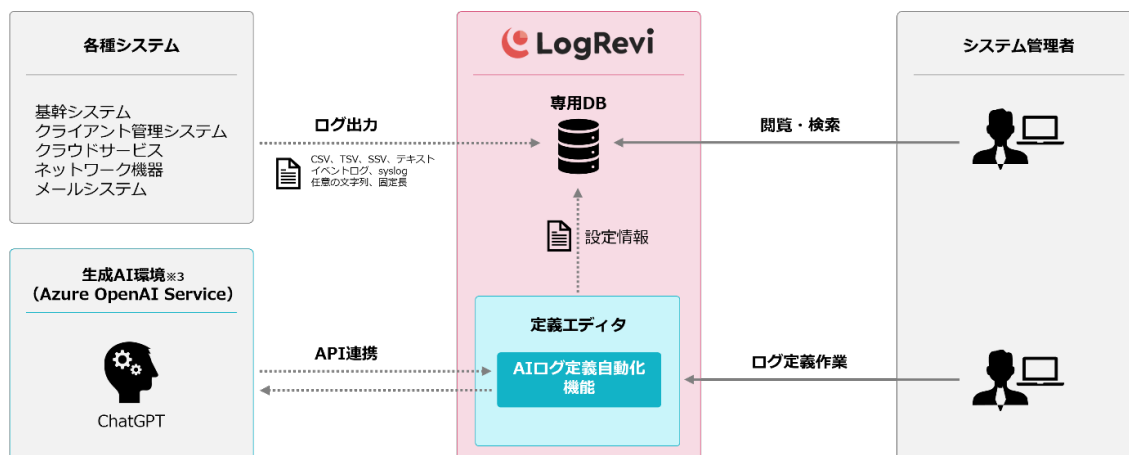
※1 ログ内容や項目数、従来の作業内容に応じ変動あり

※2 ログファイルの構造やどの項目が何を意味するかをあらかじめ定義すること

インテックの統合ログ管理ソフトウェア「LogRevi」は、企業内に存在するさまざまなシステムのログを統合管理することに加え、統合ログ管理に必要な機能を搭載し、企業のログ活用をサポートします。

今回、AI ログ定義自動化機能を追加したことで、「LogRevi」にログを取り込む際に必要なログ定義作業を AI が効率化し従来の最大 10 分の 1 に削減します。これにより、ログ定義作業の属人性を排除し、品質の安定化を図り、効率性と正確性を両立したログ管理を実現します。

### <AI ログ定義自動化機能の概要>



※3 生成 AI 環境は、原則としてお客さまにご用意いただく必要があります。また、Microsoft Azure クラウドサービスの Azure OpenAI Service となります。生成 AI のモデルは、GPT-5.2-Chat にて検証済です。その他のモデルについては、随時検証予定です。

### ■背景

近年、ランサムウェア被害やサイバー攻撃の急増といったセキュリティリスクが深刻化しており、企業の情報セキュリティ対策においても、PC 操作ログやサーバアクセスログ、クラウドサービスログなど、さまざまなシステムやサービスのログを適切に管理・活用する重要性が高まっています。

こうした状況を受け、インテックは、企業内に点在するさまざまなシステムのログを一元的に管理・活用できる統合ログ管理ソフトウェア「LogRevi」を提供し、企業の情報セキュリティ対策および内部統制の強化を支援してきました。

一方で、「LogRevi」で各種システムが出力するログを管理するためには、ログファイルの構造や各項目が何を意味するかをあらかじめ定義するログ定義が必要となります。ログ定義では、各種システムから出力されるログファイルを管理するために、ファイルの区切り文字やカラム名称、日時フォーマット、各項目の属性などを事前に設定します。従来、ログ定義は専門知識を持つ担当者がログ内容を確認しながら個別に設定する作業であり、多くの作業時間と専門的な工数を要する点が課題となっていました。

インテックはこうした課題に対応するため、ログ定義作業を効率化する AI ログ定義自動化機能を新たに搭載し、提供を開始しました。

### ■AI ログ定義自動化機能について

「LogRevi」の AI ログ定義自動化機能は、生成 AI を活用してログ定義におけるログ項目の抽出や項目定義内容を自動で生成し、ログ定義作業にかかる工数を従来の最大 10 分の 1 に削減します。

主なメリットは以下の通りです。

#### 1. ログ定義作業を AI が自動化し、工数を従来の最大 10 分の 1 に削減

従来、専門知識を持つ担当者がログを目視で確認しながら作っていたログ定義を、AI が自動解析してワンクリックで作成。ユーザーは内容を確認し、必要に応じて修正可能なため、作業時間が従来の最大 10 分の 1 に削減。これにより担当者に依存しない安定した品質を実現。

#### 2. 多数項目の抽出・属性付与・マッピングを自動化

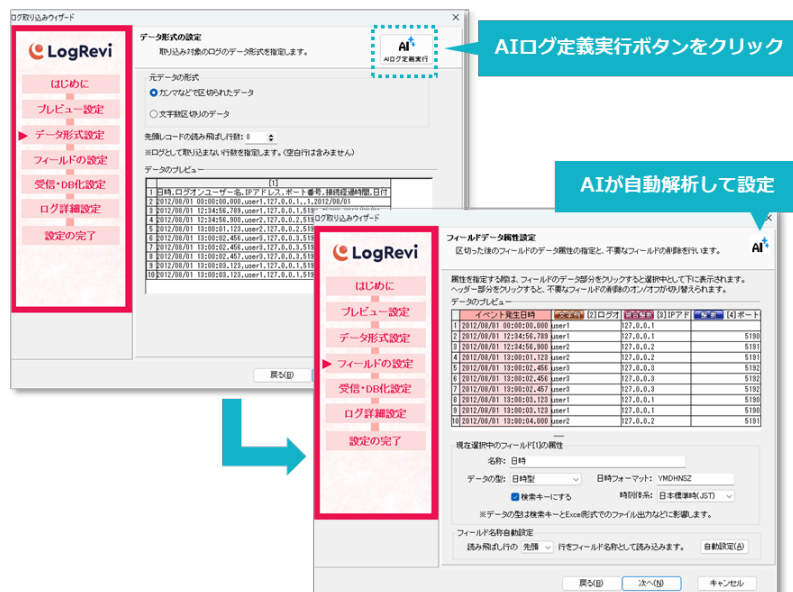
ログに含まれる数十項目のフィールドを AI が自動判別し、項目毎の属性を最適にマッピング。これにより、設定ミスの防止と手戻りリスクを軽減し、ログ定義作業全体における安定した設定品質を実現。

#### 3. 既存定義との項目統一を自動化し、横断検索をより簡単に

ログごとに異なる項目名を、AI が既存のログ定義を参照して自動で統一。

これにより、横断検索をより簡単かつ直感的に行うことができ、セキュリティ分析の精度や運用・調査業務における業務効率が向上。

## <AI ログ定義自動化機能の操作イメージ>



## <提供価格>

定義エディタライセンス：税抜き 980,000 円

※ 「AI ログ定義自動化機能」は定義エディタライセンスに含まれます。

※ 定義エディタライセンスを利用するためには、「LogRevi」基本ライセンス契約が必要になります。

※ 価格および追加条件などの詳細は別途お問い合わせください。

詳細は以下 URL をご参照ください。

[https://www.einswave.jp/service/form\\_log/logrevi/](https://www.einswave.jp/service/form_log/logrevi/)

## ■今後について

インテックは今後も、「LogRevi」の機能強化とサービスメニュー拡充を行い、企業のログ管理課題における運用負荷の軽減とログ活用の高度化に貢献していきます。

また、2026年6月2日(火)には、企業のIT運用担当者向けにオンラインセミナーを開催し、企業のログ管理業務の効率化と活用促進を支援していきます。

## <イベント概要>

イベント名	AI 機能でログ管理の負担を大幅削減！ LogRevi 活用ウェビナー
開催日時	2026年6月2日(火)15:00～15:30
場所	オンライン Web セミナー (Zoom)
参加費	無料 ※事前申し込み制
申し込み	<a href="https://www.intec.co.jp/event/event1921.html">https://www.intec.co.jp/event/event1921.html</a>

## ■統合ログ管理ソフトウェア「LogRevi」について

インテックの「LogRevi」は、企業内に存在するさまざまなシステムのログを統合管理する、インテックが開発したセキュリティ製品です。2008年の販売開始以来、1,000社以上の企業に導入しています。形式の異なる複数のログを統合管理できるだけでなく、高速検索、複数ログ閲覧ビューア、レポート機能、アラート機能、マスタ連携機能、突合せレポート機能などログを活用するための機能が充実しています。

## 株式会社インテックについて (<https://www.intec.co.jp/>)

お客様の経営戦略に沿った情報化戦略の立案からシステムの企画、開発、アウトソーシング、サービス提供、運用保守まで、IT分野において幅広く事業を展開しています。インテックは、1964年の創業以来培ってきた技術力をもとに、AI、RPA等のデジタル技術の活用や、新たな市場の創造にも積極的に挑戦しています。常にオープンな姿勢で、人、企業、社会を技術でつなぎ、自らも変革しながら「豊かなデジタル社会の一翼を担う」企業としてお客さまに新しい価値を提供していきます。

## TIS インテックグループについて

TIS インテックグループは、国内外グループ2万人を超える社員が『ITで、社会の願い叶えよう。』を合言葉に、「金融包摂」「都市への集中・地方の衰退」「低・脱炭素化」「健康問題」を中心としたさまざまな社会課題の解決に向けてITサービスを提供しています。デジタル技術を駆使したメンバーとして新たな価値を創造し、人々の幸せと持続可能な豊かな社会の実現に貢献します。

※ AI ログ定義自動化機能は、ログ取り込みウィザードにおける各種設定項目を対象とします。

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

※ 記載されている情報は、発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

### 【本件に関するお問い合わせ先】

#### ◆報道関係からのお問い合わせ先

株式会社インテック 企画本部 コーポレートコミュニケーション部 小川、稲垣

E-Mail : [press@intec.co.jp](mailto:press@intec.co.jp)

#### ◆本サービスに関するお問い合わせ先

株式会社インテック IT基盤技術第2事業本部 ICTプラットフォームサービス事業部

ICT営業部 笹井

E-Mail : [itps\\_info@intec.co.jp](mailto:itps_info@intec.co.jp)